

平成20年第1回 洞爺湖町議会定例会一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
<p>16番 小松 晃 (一問一答方式)</p>	<p>1. 折返しの年を向えた長崎町政の選挙公約の実現の状況と残る2年間の実行の見通しについて</p> <p>2. 町政執行の施策について</p>	<p>(1) 長崎町政の1期4年の政策を町民に約束したものと解しています“新しい洞爺湖町の町づくりのために”と題して基本姿勢と方針を、また、新町のビジョンとしてまちの理想像・未来像も描いています。抽象的でいま一つ分かりづらいものもありますが、それぞれについて実施してきたもの(事業等)これから実施しようとしているものについて伺います。</p> <p>(1) 「洞爺湖町環境基本条例」と「洞爺湖町さわやか環境条例」が4月1日施行されるが、予算に反映されていないようにみられるが。</p> <p>(2) 雇用情勢について、西胆振地域通年雇用促進支援協議会事業があるが、今年度予定も含めたこの事業の成果とこれが終了した後の事業の予定と雇用拡大策はあるのか。</p> <p>(3) 入江地区スポーツ施設整備構想について検討していると述べているが、この問題が持ち上ってから7年になる。いつまで検討し、いつ事業化するのか。</p> <p>(4) 小さな町に道立、町立の二つの高校があり、双方とも変動はあるが大きく定員割れをしている。「町立洞爺高校の今後のあり方」を検討するとしているが、存続も含め早急に行うべきではないか。</p> <p>(5) 町内には三つの獅子舞の外に神楽があるが、後継者がいない等で「存亡の機」状態にある。これを保存・伝承するため行政の力添えができないか。</p>	

平成20年第1回 洞爺湖町議会定例会一般質問

質問議員	件名	質問要旨	備考
<p>9番 佐々木 良一 (一問一答方式)</p>	<p>1. 行財政改革の具体的 取り組みと地域振興 について</p> <p>2. 農業振興策と農業研 修センターの管理運 営について</p> <p>3. 国際彫刻ビエンナー レ事業の今後の考え 方について</p>	<p>(1) 行財政改革審議会の活動状況。 (2) 行財政改革集中プランの進捗状況。 (3) 事務事業評価制度の試行導入に対する評価。 (4) 地方公共団体健全化法の施行に対する対応策。 (5) 指定管理者制度の導入について。 (6) 地域再生計画の策定の考えは。 (7) 準都市計画策定の考えは。</p> <p>(1) 安心・安全の食糧生産地としての取り組み。 (2) 循環型農業への対策。 (3) サミットに関する地元食材の提供と対外PR。 (4) 地産、地消のルート作り。 (5) 新規就農者、若年農業者への対応と施策。 (6) 農業研修センターの民間委託と効率的運用。</p> <p>(1) 税金丸抱えの事業の推進は、現在の財政状況から困難なことはほとんどの人の理解を得られることと思うが、新たな定住人口の増を計る上でも、民活(文化団体、NPO)やスポンサー等の対応による事業の推進について、どの様な考えをされるのか伺います。</p>	

平成20年第1回 洞爺湖町議会定例会一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
<p>12番 立野 広志 (一問一答方式)</p>	<p>1. 環境対策とサミット開催による経済効果について</p> <p>2. 委託事業の確認検査および物品管理の状況について</p>	<p>(1) 洞爺湖町環境基本条例等の施行にともなう環境行政の推進強化について。 洞爺湖町環境基本条例及び、さわやか環境条例の制定に対する町長の認識と決意は。 条例にもとづく、行政の責務と役割り、町民や事業者への周知と協力と参加をどのように推進していくのか。 課題への具体的な対応について。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民合意を前提とした、環境基本計画の策定プロセス ・ごみの処理方法の遵守とポイ捨て禁止の徹底 ・漁業系廃棄物処理施設「海の華」の管理運営 ・北電伊達火発公害対策に関わる対応 <p>(2) サミット開催にかかわる地域への波及効果と対応について。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インフラ整備に係る地元事業者の仕事確保と雇用創出効果について ・開催までの観光客の確保と宿泊予約の現状について ・弁当等の地元事業者参入効果について ・地元への波及効果や課題を常に調査・分析し、関係機関への働きかけを強力に行うことが必要ではないか <p>(1) 委託事業の施行確認は厳格に実施されているか。</p> <p>(2) 町所有の物品管理は適正に行われているか。</p> <p>(3) 町の所有物を借用した者が、第三者に又貸し、利益を得ている事例はないか。</p>	

平成20年第1回 洞爺湖町議会定例会一般質問

質問議員	件名	質問要旨	備考
	<p>3. 医療制度「改正」による高齢者医療と健康診査施策の対応について</p>	<p>(1) 医療制度「改正」による、後期高齢者医療制度への対応、さらに「特定健康診査・特定保健指導」が各保険者に義務付けされたことによる早期発見・早期治療の検診体制をいかに維持させていくのか。</p> <p>高齢者の医療を差別化し、負担を増やさず後期高齢者医療制度実施への対応について。</p> <p>「特定検診・特定保健指導実施計画」策定状況、基本的な考え方について。</p> <p>75歳以上の高齢者について特定検診・特定保健指導と同様の検診・保健指導を実施し、そのことによる保険料の負担増とならないよう町の独自事業として行う考えはないか。</p>	
<p>14番 七戸輝彦 (一問一答方式)</p>	<p>1. 平成20年度町政執行方針について</p>	<p>(1) 水道料金について虻田地区と洞爺地区の統一を図るとのことであるが、合併時の調整方針を確認したい。</p> <p>また、今後の考え方について伺いたい。</p> <p>(2) 道の駅「とうや湖」について、将来予定している数字を伺いたい。</p> <p>(3) 旧火山科学館のサミット後の利用について執行方針で触れられているが、より具体的に伺いたい。</p> <p>(4) 執行方針の中で医師不足による地域医療への影響が心配されているが、それについて伺いたい。</p> <p>地域の救急医療の実態はどうなっているか。</p> <p>産科、小児科の実態と今後の問題点は。執行方針に医療体制の確保の支援とあるが、具体的にどのような考えがあるのか。</p>	

平成20年第1回 洞爺湖町議会定例会一般質問

質問議員	件名	質問要旨	備考
	2. 平成20年度教育行政執行方針について	<p>(1) 学校教育推進について、『「北海道洞爺湖サミット」の開催により、世界各国からの来訪者を迎え、世界を身近に感じ触れることのできる貴重な機会に恵まれることから、国際理解教育に・・・』とあるが、その触れ合う機会をどのように考えているか。</p> <p>(2) 「環境教育については、サミットの主要テーマ・・・」とあるが、どのような環境教育を考えているか。</p> <p>(3) 貴重な史跡や、資料館、遺構をコースでウォークラリーを実施しているが、これらを含めたマップを作成、配布してはどうか。また、ご高齢の方や、歩くのが苦手な方も参加できる「プチ修学旅行」を行う考えは。</p>	
2番 越前谷 邦夫 (一問一答方式)	1. 時代を認識した町政執行について	<p>(1) 洞爺湖町まちづくり総合計画と洞爺湖町行政改革の具体策を伺いたい。</p> <p>(2) 洞爺湖周辺地域資源を生かし、官民一体となった協働のまちづくりを進めるべきと思うが、その構想はいかに。</p> <p>(3) 洞爺湖町の将来像の実現に向けた効果的な予算配分になっているのか。</p> <p>(4) 20年度予算編成後の基金残高と21年度には基金が底をつく危機的状況にあるその対策は。</p> <p>(5) 事務事業の評価制度を導入し、歳出を削るようだが、20年度の歳出削減見込み額は。</p>	

平成20年第1回 洞爺湖町議会定例会一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
<p>13番 森 和 雄 (一問一答方式)</p>	<p>1. 生ごみの肥料化について</p>	<p>(1) 生ごみの肥料が実用に供するようになったのか。併せて海の華についても伺う。 (2) 肥料工場の建設費用、年間の人件費や電気代、油代等について伺う。 (3) 町村合併をはじめ、ごみ処理施設等も広域連合による処理の方向へ進んでいる折、何故洞爺湖町がごみの単独処理の方向に進んだのか伺う。</p>	
<p>10番 五十嵐 篤雄 (一問一答方式)</p>	<p>1. 平成20年度予算と財政健全化及び行財政改革との関連について</p>	<p>(1) 繰入金に充当する基金の残高や、借入の返済の公債費等を考えると予算編成に相当苦勞したと思われるが、その状況は。 (2) 本町財政の厳しさが続いているが、一番の要因をどのように捉えているのか。将来に向けての改善策は。 (3) 平成19年度に取組んだ行財政改革が、平成20年度予算にどう反映しているか。 (事務事業評価・職員提案制度など) (4) 都市と地方の税収格差是正として、地方再生対策費が創設されたが、予算にどう反映しているのか。 (5) 地方公共団体の財政の健全化に関する法律で平成20年度決算から、新しい判断比率が適用され、早期健全化団体入りが確実な状況であるが、本予算に健全化を意識した具体的な取組みはあるか。 (6) 平成17年度決算で実質公債比率が基準値を上回り公債費負担適正化計画を作成したが、今後の健全化計画との整合性は。 (7) 今後はすべてに、すばやい対応が求められる。決算処理の早期化、事務事業の即時評価と外部評価の導入、住民提案の導入は効果的な改革につながると思うがどうか。</p>	

平成20年第1回 洞爺湖町議会定例会一般質問

質問議員	件 名	質 問 要 旨	備考
<p>8番 板垣正人 (一問一答方式)</p>	<p>1. 洞爺湖サミットについて</p> <p>2. インター通り線について</p> <p>3. 冬期除排雪について</p>	<p>(1) 各国首脳(婦人を含め)対応や交流を積極的に行うべきと思うが町の考えは。</p> <p>(2) G8以外の各国の首脳との交流を考えるべきと思うが町の考えは。</p> <p>(3) 5月、6月、サミット期間中の町民にあたる影響等、現時点でわかっている情報は。</p> <p>(4) サミット終了後に洞爺湖町に訪れる観光客にアピールできる事を考えるべきと思うが町の考えは。</p> <p>(1) 拡幅工事が始まるが、踏み切り付近での車の混雑が今まで以上に起こると思われるが町の考えは。</p> <p>(2) 栄町1号線と泉公園線の交差点の改善が必要と思われる(役場側からの左折が困難な時がある)が町の考えは。</p> <p>(1) 温泉中央通りが道道に昇格してから、除排雪の対応が良くないと思うが町の認識は。</p>	